

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【公開番号】特開2006-91122(P2006-91122A)

【公開日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2006-014

【出願番号】特願2004-273590(P2004-273590)

【国際特許分類】

G 03 G 21/00 (2006.01)

G 03 G 15/16 (2006.01)

【F I】

G 03 G 21/00

G 03 G 15/16 103

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月14日(2007.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

潤滑剤の塗布装置を有する画像形成装置において、

前記塗布装置は、温度により紙転写ローラに塗布する潤滑剤の塗布量を変えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

潤滑剤の塗布装置を有する画像形成装置において、

前記画像形成装置は、感光体から中間転写体へ一度トナー像を転写して、

さらに記録媒体記録媒体へトナー像を2次転写し、

記録媒体の背面より記録媒体を中間転写体に押圧して2次転写電界を形成する2次転写ローラに付着したトナーを、クリーニングブレードによりクリーニングするクリーニング装置を持ち、

2次転写ローラに潤滑剤を塗布する装置を持つ画像形成装置であって、

温度センサを持ち、温度センサの示す温度により2次転写ローラに潤滑剤を塗布する量を変える

ことを特徴とする画像形成装置。

【請求項3】

請求項2に記載の画像形成装置において、

前記潤滑剤の塗布装置は、ステアリン酸亜鉛の固形物を2次転写ローラに当接するもので、当接する荷重を変えることによりステアリン酸亜鉛の塗布量を変えることを特徴とする画像形成装置。